

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

636

公用自動車管理事業

[長期総合計画]

分野別目標	5	その他
政策	3	業務改革の推進
施策	3	質の高い行政サービスの提供
取組方針	1	質の高い行政サービスの提供

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	総務管理費		
	目	一般管理費		
	大事業	総務課事業		
中事業	公用自動車管理事業			

事業種別	継続		関連個別計画	
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel 総務課 興梠 眞樹 435-1018
事業実施の根拠法令			関連課	

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要		
	公用車等を職員が効率的に利用できるようにする。		集中管理の公用車及び電動自転車の維持管理をして職員に貸し出しを行う。		
事業内容	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
	集中管理の公用車等の維持管理をして職員に貸し出しを行う。	集中管理の公用車等の維持管理をして職員に貸し出しを行う。	集中管理の公用車等の維持管理をして職員に貸し出しを行う。	集中管理の公用車等の維持管理をして職員に貸し出しを行う。	

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度		令和05年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	9,450	8,174	8,354	7,429	10,072	10,028	8,645	0	8,645	0
伸び率(%)	△70.8%	△65.7%	△11.6%	△9.1%	20.6%	35%	△14.2%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	8,457	8,135	7,326	7,485	6,206	7,292	7,292	0	7,292
	正規職員以外	2,495	2,495	3,055	3,227	3,869	3,869	4,457	0	6,364
	小計	10,952	10,630	10,381	10,712	10,075	11,161	11,749	0	13,656
国庫支出金	0	0	0	0	0	1,263	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	900	700	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2	1	2	0	1	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	8,548	7,473	8,352	7,429	10,071	8,765	8,645	0	8,645	0
所要人数(人)	正規職員	1.05	1.01	0.92	0.94	0.80	0.94	0.94	0.00	0.94
	正規職員以外	1.05	1.05	1.19	1.23	1.37	1.37	1.24	0.00	1.24
主な予算内訳	【令和3年度予算】自動車用燃料費 2,146千円、自動車借上料 894千円、駐車場使用料 4,533千円等									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
集中管理公用自動車数		台	目標値	23	22	24	24	
			実績値	22	22	24		
			達成度(%)	95.6%	100%	100%	%	
集中管理公用自動車稼働率		%	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	
			実績値	49.4	50.7	55.3		
			達成度(%)	61.7%	63.3%	69.1%	%	
			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	グループウェア内で予約できる公用車については空きが少ない状況だが、当日申請で使用できる緊急車両 (3台) で概ね対応できている。
見直し・改善内容	公用車乗車前点検、事故報告の徹底及びエコドライブに努めるよう定期的に通知を行い、適正使用を指導している。また、予約時間に鍵を受け取りに来ない課には、積極的に使用の有無を確認し、有効利用に努めている。